令和元年5月31日神 戸 大 学

神戸大学では、本学医学部医学科の平成30年度推薦入試(地域特別枠)における入学者 選抜の書類審査で、地域に配慮した配点を行っていることが学生募集要項に明記されてい ない旨の指摘を受けた件について、新たな合格者が出たことなどを昨年の12月27日に 発表しました。このたび、再発防止対策、次年度以降の募集定員等の扱いを決定しましたの でお知らせいたします。

今後は、再発防止対策を着実に遂行し、公正かつ適切な入学者選抜を通じて、地域医療に 貢献できる医師の育成に努めてまいります。

本学の入学者選抜において不適切な点があったことにより、受験生の皆様に大変なご迷惑をおかけしたことにつきまして、改めて深くお詫び申し上げます。

1. 再発防止対策等について

(1) 審査基準等の審議体制

推薦入試(地域特別枠)にかかる審査基準等の重要な事項を変更する場合は、事前に 医学科長及び医学部長の同意を得たうえで、関係委員会の審議を経て、医学科会議にお いて承認を得る体制を整えました。

(2) 2020年度(2019年度実施)以降の推薦入試(地域特別枠)

2020年度以降の推薦入試(地域特別枠)の実施方法について、特定の地域を重視した地域性による配点は行わず総合的に審査することとし、書類審査及び面接・口述試験では、地域医療に対する高い意欲と適性を重視する審査に改め、その旨を学生募集要項に明記することとしました。

2. 推薦入試(地域特別枠)における募集人員について

本件により新たな合格者のうち1名が入学することに伴う募集人員の減員については、文部科学省による募集人員の減員を緩和する措置を取り翌年度以降の募集人員の減員を行う予定でしたが、医学部医学科平成31年度(平成30年度実施)学士入学(第2年次編入学)において入学辞退による欠員が生じたため、当該欠員により対応を行う

こととしました。したがって、2020年度(2019年度実施)以降の推薦入試(地域特別枠)において募集人員の変更はありません。

3. 関係者の処分について

次のとおり関係者の処分を実施しました。

理事 (入試担当)、医学部長及び医学部医学科長 学長からの厳重注意 医学部医学科推薦入試 (地域特別枠)専門委員会委員 理事からの厳重注意

4. 兵庫県との協議について

新たな合格者に関しては、兵庫県にご協力いただき、地域特別枠の学生として奨学金を貸与いただくこととなりました。今後も兵庫県と連携し、地域医療への貢献に努めてまいります。